



## 2020年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2020年5月22日

上場会社名 株式会社 トラスト  
コード番号 3347 URL <http://www.trust-ltd.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川村 賢司

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 谷中 一晴

TEL 052-219-9058

定時株主総会開催予定日 2020年6月24日 配当支払開始予定日 2020年6月10日

有価証券報告書提出予定日 2020年6月25日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	20,140	0.6	1,447	0.1	1,377	3.1	350	3.0
2019年3月期	20,260	10.1	1,446	9.7	1,422	13.2	361	18.1

(注) 包括利益 2020年3月期 807百万円 (0.1%) 2019年3月期 806百万円 (4.7%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	13.55		5.2	4.7	7.2
2019年3月期	13.98		5.5	4.8	7.1

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 百万円 2019年3月期 百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	29,011	10,230	23.6	264.82
2019年3月期	29,284	9,562	22.7	256.40

(参考) 自己資本 2020年3月期 6,852百万円 2019年3月期 6,635百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	5,241	3,032	2,674	331
2019年3月期	5,645	2,092	3,742	778

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期		2.50		1.50	4.00	103	28.6	1.6
2020年3月期		2.00		2.00	4.00	103	29.5	1.2
2021年3月期(予想)		2.00						

2021年3月期の配当予想については、新型コロナウイルス感染症による影響をふまえ期末配当および合計を未定とさせていただきます。

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,069	17.3	39	105.2	82	8.6	56	127.1	4.83
通期	19,580	2.8	694	52.0	612	55.0	132	62.4	11.36

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期	28,150,000 株	2019年3月期	28,150,000 株
期末自己株式数	2020年3月期	2,273,100 株	2019年3月期	2,273,100 株
期中平均株式数	2020年3月期	25,876,900 株	2019年3月期	25,876,900 株

(参考)個別業績の概要

2020年3月期の個別業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	5,670	14.4	27	78.4	33	37.5	206	
2019年3月期	6,621	19.9	126	13.3	53	70.2	433	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	7.98	
2019年3月期	16.74	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2020年3月期	5,642		3,367		59.7		130.12	
2019年3月期	5,388		3,683		68.4		142.32	

(参考) 自己資本 2020年3月期 3,367百万円 2019年3月期 3,683百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料4ページ「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業収益や雇用の改善がみられ、景気は緩やかな回復基調が続いておりましたが、第4四半期に入り新型コロナウイルス感染拡大の影響により急激な失速をみせております。

わが国経済のみならず世界規模で感染症罹患者が急増し、米国を中心とした各国の感染防止策により世界経済に多大なる影響が出ております。さらに、新型コロナウイルス感染症の収束には目途がたっておらず、先行きは不透明な状況にあります。

このような状況のなか、当社グループは、中核事業であり海外市場をターゲットとしている中古車輸出事業、自動車の所有から利用の流れの中で安定的な成長を続けるレンタカー事業、さらに南アフリカ共和国において海外自動車ディーラー事業の3つの事業を行っており、安定的で収益力のある事業体の構築を目指しております。

その結果、当連結会計年度における業績は、売上高20,140百万円(前期比0.6%減)、営業利益1,447百万円(前期比0.1%増)、経常利益1,377百万円(前期比3.1%減)、親会社株主に帰属する当期純利益350百万円(前期比3.0%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ① 中古車輸出事業

中古車輸出業界においては、アラブ首長国連邦、ニュージーランド、ロシアといった主要輸出先が当業界を牽引し、ここ数年は、台頭著しいアフリカ地域の需要回復による台数増加で輸出台数は安定してきております。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大に伴い、2020年3月より上記輸出国及び、バングラデシュ・マレーシアをはじめとする中古車輸入大国が各国港閉鎖等施策により、輸出货量に陰りが見えます。当連結会計年度における業界全体の輸出台数は129.5万台(前期比2.3%減)とほぼ横ばいの結果となりました。

このような状況のなか、当社主要輸出先であるアフリカ地域、オセアニア地域、中南米地域へのB to C販売先台数は減少したものの、B to B販売先に注力し始めたヨーロッパ地域、アジア地域への輸出台数が増加し、当社グループの輸出台数の合計は4,101台(前期比5.6%減)となりました。

その結果、当連結会計年度における業績は、売上高5,670百万円(前期比14.4%減)、営業利益27百万円(前期比78.4%減)となりました。

#### ② レンタカー事業

レンタカー業界においては、レンタカー需要の高まりを受け事業者及び登録台数が年々増加し、市場規模が拡大するとともに競争も激化しております。しかしながら、第4四半期におきましては新型コロナウイルス感染症拡大の影響により需要の低下が生じております。

このような状況のなか、当社グループは、当連結会計年度において直営店のイオンタウン各務原鶴沼店(岐阜県)、新千歳空港店(北海道)、越谷レイクタウン店(埼玉県)、フランチャイズ(以下、「FC」と称します)店のスカイ岡山南店(岡山県)、長岡駅東口店(新潟県)、つくば店(茨城県)、富士吉田店(山梨県)、研究学園駅前店(茨城県)、岩出店(和歌山県)、北九州空港カウンター(福岡県)を新規出店し、直営店及びFC店の総店舗数は160店舗(前期比9店舗増)、総保有台数は20,320台(前期比6.1%増)となりました。また、レンタル終了車輛の販売台数は2,001台(前期比43.5%増)となり、売上高、営業利益ともに前期を上回りました。

その結果、当連結会計年度における業績は、売上高11,769百万円(前期比10.3%増)、営業利益1,580百万円(前期比4.6%増)となりました。

#### ③ 海外自動車ディーラー事業

南アフリカ共和国においては、米国と中国の貿易摩擦やヨーロッパにおけるイギリスのEU離脱等の政局リスクにより景気が低迷しておりますが、2019年1-12月期の新車販売台数は53.5万台(前期比3.1%減)となりほぼ横ばいに推移しております。

このような状況のなか、当社グループは、南アフリカ共和国でスズキディーラー4店舗を運営しております。新車販売台数は合計1,197台(前期比35.1%増)、中古車販売台数は合計955台(前期比11.7%減)となり合計販売台数は合計2,152台(前期比9.4%増)と改善されております。

前年のプジョー店舗撤退による車両販売減やそれに伴う諸経費の発生、また、今般発生した新型コロナウイルスが蔓延するなか、当社は、お客様と従業員の健康確保を最優先に行い、2020年3月の繁忙期において南アフリカ共和国内における全ての店舗を一時的に閉鎖いたしました。これにより、オペレーションに混乱をきたし、売り上げは大きく減少しました。

その結果、当連結会計年度における業績は、売上高2,869百万円(前期比10.3%減)、営業損失134百万円(前期営業損失191百万円)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

① 資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べて9.6%減少し、14,083百万円となりました。これは、リース債権及びリース投資資産が1,501百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて8.9%増加し、14,928百万円となりました。これは、機械装置及び運搬具が1,391百万円増加したことなどによります。

その結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて0.9%減少し、29,011百万円となりました。

② 負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べて4.6%減少し、15,748百万円となりました。これは、リース債務が1,801百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて5.8%減少し、3,032百万円となりました。これは、リース債務が126百万円減少したことなどによります。

その結果、負債は、前連結会計年度末に比べて4.8%減少し、18,781百万円となりました。

③ 純資産

純資産は、前連結会計年度末に比べて7.0%増加し、10,230百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ446百万円減少し、331百万円となりました。なお、当連結会計年度の各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度において、営業活動の結果獲得した資金は5,241百万円となりました。これは主に税金等調整前当期純利益1,384百万円、減価償却費4,085百万円があったことによるものであります。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度において、投資活動の結果使用した資金は3,032百万円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出3,225百万円があったことによるものであります。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度において、財務活動の結果使用した資金は2,674百万円となりました。これは主にリース債務の返済による支出3,292百万円があったことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期
自己資本比率	24.6%	22.5%	21.6%	22.7%	23.6%
時価ベースの自己資本比率	37.9%	31.1%	24.1%	18.4%	12.6%
キャッシュ・フロー 対有利子負債比率	146.7%	125.3%	164.9%	120.8%	136.5%
インタレスト・カバレッジ・ レシオ	44.9倍	50.9倍	46.9倍	58.2倍	87.8倍

(注) 1. 自己資本比率：自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額/総資産

(株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。)

キャッシュ・フロー対有利子負債率：有利子負債/営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー/利払い

2. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

3. 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

中古車輸出事業につきましては、WEBサイトを通じたBtoC販売の拡充、継続的なBtoB販売先の新規開拓、部品販売の強化等により売上の拡大に努めてまいります。レンタカー事業につきましては、既存出店エリア及び空白エリアへの新規出店を積極的に推進し、より利便性の高い店舗網を構築してまいります。海外自動車ディーラー事業につきましては、既存店舗の収益改善に努め、売上拡大及び利益向上を図ってまいります。

いずれの事業におきましても、今般の新型コロナウイルス感染症感染拡大防止策による国内外におけるロックダウン等の影響を避けることは難しく、今後の見通しが立てづらい環境下にはございますが、株主様をはじめとするステークホルダーの皆様方の安全・安心を最優先に事業を継続してまいります。

以上の結果、2021年3月期の連結業績の見通しにつきましては、売上高19,580百万円（前年同期比2.8%減）、営業利益694百万円（前年同期比52.0%減）、経常利益は612百万円（前年同期比55%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は132百万円（前年同期比62.4%減）を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、今後につきましては、外国人株主比率の推移及び国内の同業他社の国際会計基準の適用動向等を踏まえ、国際会計基準の適用について検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	778,133	331,906
受取手形及び売掛金	1,972,359	2,107,473
リース債権及びリース投資資産	10,434,725	8,933,343
商品及び製品	1,451,889	1,816,676
仕掛品	4,033	443
原材料及び貯蔵品	23,953	26,519
その他	919,878	875,063
貸倒引当金	△9,275	△7,604
流動資産合計	15,575,698	14,083,821
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物	2,133,241	2,518,290
減価償却累計額	△679,150	△747,640
建物及び構築物 (純額)	1,454,091	1,770,649
機械装置及び運搬具	3,958,642	6,153,311
減価償却累計額	△1,528,988	△2,331,736
機械装置及び運搬具 (純額)	2,429,654	3,821,575
土地	3,465,921	3,427,457
リース資産	9,560,796	8,691,606
減価償却累計額	△4,221,013	△3,770,468
リース資産 (純額)	5,339,782	4,921,138
その他	172,111	163,459
減価償却累計額	△132,805	△118,066
その他 (純額)	39,305	45,393
建設仮勘定	—	7,000
有形固定資産合計	12,728,756	13,993,214
<b>無形固定資産</b>		
のれん	74,947	61,606
その他	56,852	45,180
無形固定資産合計	131,799	106,786
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	285,457	251,008
長期貸付金	164,370	155,918
繰延税金資産	114,723	120,731
その他	317,346	339,312
貸倒引当金	△33,298	△38,929
投資その他の資産合計	848,599	828,040
固定資産合計	13,709,156	14,928,041
資産合計	29,284,854	29,011,863

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	526,811	920,301
短期借入金	1,000,000	1,800,000
1年内返済予定の長期借入金	43,224	14,470
リース債務	13,186,259	11,385,163
未払法人税等	337,964	248,648
賞与引当金	126,376	115,760
その他	1,283,910	1,264,059
流動負債合計	16,504,546	15,748,403
固定負債		
長期借入金	26,985	12,515
リース債務	3,006,153	2,879,855
役員退職慰労引当金	7,663	9,397
資産除去債務	43,508	62,413
その他	133,835	68,487
固定負債合計	3,218,145	3,032,668
負債合計	19,722,692	18,781,072
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,349,000	1,349,000
資本剰余金	1,174,800	1,174,800
利益剰余金	4,779,480	5,039,721
自己株式	△618,209	△618,209
株主資本合計	6,685,071	6,945,312
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	17,403	△1,362
為替換算調整勘定	△67,406	△91,301
その他の包括利益累計額合計	△50,002	△92,663
非支配株主持分	2,927,092	3,378,142
純資産合計	9,562,161	10,230,790
負債純資産合計	29,284,854	29,011,863



(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	20,260,930	20,140,570
売上原価	14,938,483	14,617,562
売上総利益	5,322,446	5,523,008
販売費及び一般管理費	3,876,238	4,075,299
営業利益	1,446,208	1,447,708
営業外収益		
受取利息	10,396	14,349
受取配当金	4,858	5,096
投資有価証券償還益	897	1,082
受取保険金	3,047	1,607
受取補償金	70,688	6,685
債務勘定整理益	3,101	2,916
その他	6,849	8,874
営業外収益合計	99,840	40,613
営業外費用		
支払利息	99,352	84,151
為替差損	21,943	24,838
支払保証料	1,351	728
その他	1,017	837
営業外費用合計	123,663	110,556
経常利益	1,422,384	1,377,766
特別利益		
固定資産売却益	—	10,666
特別利益合計	—	10,666
特別損失		
固定資産除却損	3,057	3,086
減損損失	11,481	—
固定資産撤去費用	2,495	595
店舗閉鎖損失	46,950	—
投資有価証券評価損	—	93
特別損失合計	63,984	3,774
税金等調整前当期純利益	1,358,399	1,384,657
法人税、住民税及び事業税	546,275	525,112
法人税等調整額	△35,034	9,152
法人税等合計	511,241	534,264
当期純利益	847,158	850,393
非支配株主に帰属する当期純利益	485,305	499,573
親会社株主に帰属する当期純利益	361,852	350,819

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	847,158	850,393
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,690	△18,963
為替換算調整勘定	△43,180	△23,894
その他の包括利益合計	△40,489	△42,858
包括利益	806,668	807,535
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	320,822	308,158
非支配株主に係る包括利益	485,845	499,376

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,349,000	1,174,800	4,521,135	△618,209	6,426,726
当期変動額					
剰余金の配当			△103,507		△103,507
親会社株主に帰属する当期純利益			361,852		361,852
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	258,344	—	258,344
当期末残高	1,349,000	1,174,800	4,779,480	△618,209	6,685,071

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	15,253	△24,226	△8,972	2,441,246	8,859,000
当期変動額					
剰余金の配当					△103,507
親会社株主に帰属する当期純利益					361,852
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	2,150	△43,180	△41,029	485,845	444,816
当期変動額合計	2,150	△43,180	△41,029	485,845	703,161
当期末残高	17,403	△67,406	△50,002	2,927,092	9,562,161

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,349,000	1,174,800	4,779,480	△618,209	6,685,071
当期変動額					
剰余金の配当			△90,579		△90,579
親会社株主に帰属する当期純利益			350,819		350,819
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	260,240	—	260,240
当期末残高	1,349,000	1,174,800	5,039,721	△618,209	6,945,312

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	17,403	△67,406	△50,002	2,927,092	9,562,161
当期変動額					
剰余金の配当					△90,579
親会社株主に帰属する当期純利益					350,819
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△18,766	△23,894	△42,661	451,049	408,388
当期変動額合計	△18,766	△23,894	△42,661	451,049	668,629
当期末残高	△1,362	△91,301	△92,663	3,378,142	10,230,790

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	1,358,399	1,384,657
減価償却費	3,766,326	4,085,301
のれん償却額	6,646	7,601
減損損失	11,481	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	6,241	4,391
賞与引当金の増減額 (△は減少)	39,963	△10,616
受取利息及び受取配当金	△15,255	△19,446
支払利息	99,352	84,151
為替差損益 (△は益)	△2,366	△1,376
固定資産売却損益 (△は益)	—	△10,666
固定資産除却損	3,057	3,086
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	93
売上債権の増減額 (△は増加)	△418,143	△146,579
たな卸資産の増減額 (△は増加)	1,078,035	228,728
仕入債務の増減額 (△は減少)	△168,117	442,666
未払消費税等の増減額 (△は減少)	92,527	△209,220
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△13,718	△44,829
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	241,987	160,487
その他の固定資産の増減額 (△は増加)	△1,998	△2,186
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	55,618	△60,777
その他	291	2,012
小計	6,140,327	5,897,476
利息及び配当金の受取額	15,122	19,155
利息の支払額	△97,076	△59,709
法人税等の支払額	△412,423	△615,247
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,645,950	5,241,675
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,606,078	△3,225,415
有形固定資産の売却による収入	—	47,963
無形固定資産の取得による支出	△30,532	△15,861
貸付けによる支出	△405,989	△190,000
貸付金の回収による収入	1,913	401,514
敷金及び保証金の差入による支出	△65,352	△52,792
敷金及び保証金の回収による収入	11,423	4,353
その他	2,120	△1,937
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,092,494	△3,032,176
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	330,000	800,000
長期借入金の返済による支出	△468,524	△43,224
配当金の支払額	△103,524	△90,583
非支配株主への配当金の支払額	—	△48,327
リース債務の返済による支出	△3,500,086	△3,292,550
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,742,135	△2,674,685
現金及び現金同等物に係る換算差額	△12,022	7,371
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△200,701	△457,814
現金及び現金同等物の期首残高	978,835	778,133
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	11,587
現金及び現金同等物の期末残高	778,133	331,906

- (5) 連結財務諸表に関する注記事項  
 (継続企業の前提に関する注記)  
 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、取扱い商品及びサービス別にセグメントを構成しており、「中古車輸出事業」、「レンタカー事業」、「海外自動車ディーラー事業」を報告セグメントとしております。

「中古車輸出事業」は、インターネットでのWebサイトを利用して、主に海外の個人顧客向けに中古車の輸出販売を行っております。「レンタカー事業」は、フランチャイズ事業と併せて全国でレンタカーサービス、自動車リースサービスを提供しております。「海外自動車ディーラー事業」は、南アフリカ共和国において自動車ディーラーを運営し、新車・中古車の販売及び自動車の修理を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベース(のれんの償却前)の数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額	連結財務諸表 計上額
	中古車輸出 事業	レンタカー 事業	海外自動車 ディーラー 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	6,587,965	10,475,563	3,197,401	20,260,930	-	20,260,930
セグメント間の内部売上高 又は振替高	33,931	191,613	-	225,544	△225,544	-
計	6,621,896	10,667,176	3,197,401	20,486,475	△225,544	20,260,930
セグメント利益又は損失(△)	126,744	1,511,239	△191,817	1,446,166	41	1,446,208
セグメント資産	5,403,660	23,642,972	752,885	29,799,518	△514,664	29,284,854
セグメント負債	1,699,380	17,671,974	560,563	19,931,918	△209,225	19,722,692
その他の項目						
減価償却費	13,711	3,738,930	13,684	3,766,326	-	3,766,326
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	3,691	2,015,519	14,639	2,033,851	-	2,033,851

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額	連結財務諸表 計上額
	中古車輸出 事業	レンタカー 事業	海外自動車 ディーラー 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	5,637,072	11,634,100	2,869,397	20,140,570	—	20,140,570
セグメント間の内部売上高 又は振替高	33,603	135,687	—	169,291	△169,291	—
計	5,670,675	11,769,787	2,869,397	20,309,861	△169,291	20,140,570
セグメント利益又は損失(△)	27,417	1,580,299	△134,918	1,472,798	△25,089	1,447,708
セグメント資産	5,642,144	23,260,112	598,783	29,501,040	△489,177	29,011,863
セグメント負債	2,274,885	16,307,993	273,470	18,856,349	△75,277	18,781,072
その他の項目						
減価償却費	12,355	4,062,616	10,328	4,085,301	—	4,085,301
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	6,463	3,447,580	27,392	3,481,436	—	3,481,436

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

(セグメント利益又は損失(△))

(単位：千円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
セグメント間取引消去	—	494
のれん償却額	△6,646	△7,601
棚卸資産の調整額	6,688	△17,362
合計	41	△25,089

(セグメント資産)

(単位：千円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
セグメント間取引消去	△366,588	△352,182
のれん償却額	△71,687	△62,545
棚卸資産の調整額	△3,611	△17,362
その他の調整額	△72,777	△57,086
合計	△514,664	△489,177

(セグメント負債)

(単位：千円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
セグメント間取引消去	△136,448	△18,190
その他の調整額	△72,777	△57,086
合計	△209,225	△75,277

2 セグメント利益又は損失(△)は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

## 【関連情報】

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	中古車輸出事業	レンタカー事業	海外自動車 ディーラー事業	合計
外部顧客への売上高	6,587,965	10,475,563	3,197,401	20,260,930

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位：千円)

日本	アフリカ	北中南米	オセアニア	ヨーロッパ	アジア	合計
11,692,315	4,702,122	1,150,321	693,868	366,932	1,655,369	20,260,930

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## (2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えているため、記載を省略しております。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

連結損益計算書の売上高の10%以上を占める特定の顧客への売上高がないため、記載は省略しております。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	中古車輸出事業	レンタカー事業	海外自動車 ディーラー事業	合計
外部顧客への売上高	5,637,072	11,634,100	2,869,397	20,140,570

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位：千円)

日本	アフリカ	北中南米	オセアニア	ヨーロッパ	アジア	合計
12,864,038	4,041,807	737,715	524,031	193,189	1,779,787	20,140,570

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## (2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えているため、記載を省略しております。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

連結損益計算書の売上高の10%以上を占める特定の顧客への売上高がないため、記載は省略しております。



## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	中古車輸出事業	レンタカー事業	海外自動車 ディーラー事業	全社・消去	合計
減損損失	—	—	11,481	—	11,481

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	中古車輸出事業	レンタカー事業	海外自動車 ディーラー事業	全社・消去	合計
当期償却額	—	—	—	6,646	6,646
当期末残高	—	—	3,619	71,327	74,947

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：千円)

	中古車輸出事業	レンタカー事業	海外自動車 ディーラー事業	全社・消去	合計
当期償却額	—	—	—	7,601	7,601
当期末残高	—	—	2,873	58,732	61,606

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	256円40銭	264円82銭
1株当たり当期純利益金額	13円98銭	13円55銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎

項目	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	361,852	350,819
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	361,852	350,819
期中平均株式数(株)	25,876,900	25,876,900

(重要な後発事象)

該当事項はありません。